



バンコク便り



1. はじめに

バンコク赴任し早いもので2年となりますが、その間たくさんの方々からのご協力を賜り心より御礼申し上げます。おかげさまでタイでの数々のミッションや視察等において活用させていただき、その状況をこのバンコク便りにて皆様へ還元する事が出来ました。小職は9月末で帰任する事となりますが、今後もタイにおけるお問い合わせ等ございましたら何時でもご照会いただければと思っております。最後のバンコク便りは最近バンコクで実施されたプロモーションやセミナーを中心にお送りします。

2. 付加価値税 (VAT) 引下げの暫定措置1年延長へ

タイ財務省は今年9月30日に期限を迎える付加価値税 (VAT) の暫定的な引下げ措置について、現在の経済情勢を考慮し1年間延長する方向で進めていると発表しました。この引下げ措置は1992年にVAT導入直後に法律上10%から暫定的に実施され、それが現在も継続した状況となっています。

3. Thai International Travel Fair (TITF) 2016 開催

7月14日～17日、タイ旅行サービス協会主催によるTITF旅行フェアが開催されました。アジアを中心に海外旅行を主に取り扱う旅行会社が出展する、東南アジア最大規模の旅行フェアで、日本からは自治体や観光事業者43団体がジャパンゾーンを形成し、訪日観光プロモーションを実施。山形も東北ブースでプロモーションを行っており、他秋田、宮城、福島も参加されていました。ジャパンゾーン参加団体数は昨年33から増加しており、北海道、九州の自治体及び民間が昨年同様参加の他、仙台市、静岡県、長野県などの自治体も参加していました。またイオンも単独でブース出展しており、訪日お土産として取扱い免税グッズ等をアピールしていました。



4. JETRO 日本食セミナー開催

8月10日バンコクオークラホテルにてJETROバンコク主催の日本食セミナーが開催されました。内容としては2016年度の日本食レストラン数及び日本産牛肉輸入制限緩和等についてレクチャーいただきました。タイ全国での日本食レストラン店舗数は2,713店舗で前年比103.6%と低調な伸び率で、特にバンコクにおいては新規オープン176店舗あったものの、閉店も151店舗ありほぼ横ばいとなり、首都圏は競争の激化及び家賃、人件費高騰の影響が反映してきている状況との事です。日本産牛肉の輸入制限緩和については、これまで月齢3ヶ月未満の牛しか輸入出来ませんでしたが、その月齢制限が撤廃される方向との事です。但し、まだタイ保健局と農政局の摺り合わせが出来ておらず、実際運営にはいまい少し時間を要する様相との事です。



5. 東北公益文化大学インターンミッション

同大学初となる学生海外研修プログラムとして、8月22日から27日の期間でタイへ同大学大学院に在籍中の齋藤雄一さんが来タイしました。北都銀行の現地駐在員と協力しながら、現地採用の日本人や同郷出身の会社経営者等との面談をアレンジし、またバンコクで開催された留学生フェア視察等を実施しました。同大学では今後年2回程度で当該海外研修を実施していきたい意向のようです。※写真は留学生フェアの様子



【本件に関する連絡先】

海外業務部 石井、軽部、023-626-9050

バンコク駐在 (カシコン銀行ジャパンデスクトレーニー) 山岡 +66-(0)9-2249-1176